

# 広報

# 肱川

## 人の動き

	前月比
人口	3,965人 (+9)
男	1,969人 (+3)
女	1,996人 (+6)
世帯主	1,086戸 (-2)
8月中の異動	(出生8 死亡3 転入11 転出7)

(昭和56年8月31日現在)



### —主な目次—

- あたたかい地域づくりを……………2ページ
- 赤い羽根共同募金運動……………3ページ
- 受けてますか、ガン検診……………4ページ
- 秋の交通安全運動……………5ページ
- お知らせ……………6ページ

### 老いてますます元気

9月15日の敬老の日、町内各地でお年寄りの長寿を祝う行事が行われました。

当日は、地元小学生・青年団・婦人会による演芸が行われ、孫や嫁たちの芸に盛んな拍手が送られました。

お酒が入ると、今はやりのカラオケで、自慢ののどを披露するなど、終始なごやかで、楽しい1日を過ごしました。

これからも、体に気をつけて、いつまでもお元気で！

# 9月号

# あたたかい地域づくりを

## 部落長と民生児童委員の懇談会

八月二日に、肱川町公民館で部落長と民生児童委員の懇談会が開かれました。

時代の流れにもなうさまざまな情勢の変化の中で、住民の皆さんの悩みや心配ごとなどの相談も最近特に複雑となり、それらの中には当然部落の問題として部落内で話し合い解決されなければならぬ事柄も多くなつてきています。

こうしたことから、この懇談会は、部落の役割をこの際あらためて考えてみよう。そしてさらに民生児童委員の制度や活動を部落長さんにも理解を深めてもらい、今後は連けいを密にしてあたたかい部落づくりに努めようと、民生児童委員協議会のよびかけによって行われたものです。

懇談会の内容は、開会行事のあと、「明るい町をつくる」という映画をみました。その次に、民生児童委員から、二つの活動事例が発表されました。

その一つは、ある一人の身寄りのない独居老人の話でした。人生八〇数年の生涯を働きつづけて、やがてこの老人は特別養護老人ホームへ入所することになります。そして、ホームで病



身近な問題を熱心に討議

床にたおれ、入院することになります。が、天涯孤独のこの老人には、誰一人として、親身に世話をしてくれる人もいません。八〇数年、生きて、働いて、死のせとぎわに思いもよらぬ出来ごとが起こり、そして悲しい終末をむかえることになりました。

もう一つは、親子の扶養問題でした。弟たちに、長男だから自分が親をみるのだと約束しておきながら、身内に何の相談もしないまま、老人を養護老人ホームへ入所させてしまいます。そこからおきてくる兄弟の争い、やがてそれが財産問題に発展し裁判さたとなりません。

この二つの事例を通して、独居老人の問題、人間としての生きかた、部落と、人間としての生か、親子、家庭の問題、扶養とは何か、嫁としての在り方など法律や制度はどうにもならない家庭や地域社会の在り方が厳しく問われました。

また懇談にうつつでも、部落長さんから老人問題が集中し、創作館活動や部落内での老人の処遇、母子家庭や身障者、老人家庭の部落割等による負担金や作業（出歩）の問題など、色々な意見や部落でのとりくみが話されました。

さらに、社会福祉協議会と部落とのかかわり、そして今年も一〇月から始まろうとしている共同募金運動の意義などが出され、最後に、部落長と民生児童委員が互いに連れいしあたたかい部落づくりに努めよう、と約束して散会しました。

日本の戦後の社会福祉は、経済の発展とともに世界が目を見はるよう急速に発達してきました。

そして、その方法は、とかく個人からいきなり行政へその要求がぶつけられ、一方では、行政が頭ごしに個人へ直接対応す



まだまだ元気、頑張ります……。

るといやり方で、それが当然であるかのように行われてきました。

しかし、そこには、社会福祉にとつて最も大切な役割を担う家庭や地域社会が完全に忘れられていました。

ここに、発達してきたという社会福祉の形成上に大きな問題があることが指摘されています。

最近よくいわれている「地方の時代」、その中で考える社会福祉の基調はいうまでもなく地域での福祉活動の向上を図ることにあり、さらに、その重点はこれまでと大きく忘れられてきた家庭と近隣社会及び部落の機能や役割を回復することに主力が注がれ、また住民一人ひとりの皆さんがこのことをよく理解していかなければ真の社会の発達も、よりよい部落づくりもあり得ないのではないかと思いま

す。

### 集音マイク

- 今年の計画は四一・八〇ヘクター、実績は四六・六四ヘクターと一一・六％の転換となつたが「何が植えてあるのかなア」、暑い中、現地調査、ごころさまでした。(8/24) 水田再編対策事業現地確認検査
- マス釣り大会大盛況、歩行者天国ではうなぎも、夜には盆踊り、花火大会と長く暑い一日をみんなで楽しみました。(8/7) 鹿野川夏まつり
- 雷をとまなつた豪雨で一時停電も出るさわざ、「こんなどしや降り生れて始めて……」町内の数ヶ所で落雷もあつたとか、車のワイパーも間に合はずしばし路上でストップ。雨量は一時間で四八・五ミリ、バケツでうつつたような雨でした。(8/10 PM 10時) 集中豪雨
- 雨にたたられた55総体から一年、「今年のポートルレースは雨が降らんのか」。ポートルレースは雨乞いの事、と言うくらいよく雨が降つたものである。(8/15) 国体予選ポートルレース
- 「電球も九年目にして息切れ」、ソフトボール、バレーボールと完成以来楽しませてくれた肱中の夜間照明電球も二四灯の内、一六灯がガス切れの為使用不能、長い間、ごころさま。(8/7) 肱中夜間照明電球一六灯が切れる

# あなたの愛をください

## 赤い羽根「共同募金運動」

終戦直後の混乱期、昭和二二年にはじめられた共同募金運動もこのような一人ひとりのまごころに支えられて、今年は三五回目を迎えました。

いよいよ一〇月一日から共同募金運動が始まります。

この共同募金運動も過去三四年

「私は八一才の老人です。足が神経痛のため、つえをたよらなければ歩けません。」

しかし、私にはあたたかい家庭があります。息子夫婦や孫に囲まれて明るい毎日です。

年金の中からほんの少しですが役立てて下さい」

「私は高校三年です。おじいちゃんもおばあちゃんも、父も母も兄もいます。貧乏ですがみんな一生懸命働いています。」

おこすかいの中から、少して恐縮ですが、私の募金も何かの役に立つてほしい」

年間の中には、その時々々の社会情勢を反映して、また一方ではややもすると共同募金の本来の主旨の徹底が不十分となり、さまざまな問題が提起されました。

しかし、現代は時あたかも一九八〇年代、国の内外の情勢も日毎に厳しさを増し、政治経済社会あらゆる分野にわたって正に多事多難、不透明の時代といわれています。

そうした中で、特に今回の行政改革の方針は、社会福祉の分野に険しい道程を示唆しており財政の見直しは必至の状況にあります。

かくて、際限なく広がる住民の皆さんの福祉への要求とはうらはらに社会福祉の推進は大きな転換をはからなければならぬ時期が到来したといえます。

このようなことから、あらためて民間社会福祉事業の必要性が大きいく叫ばれることとなり、その推進の中心となる社会福祉協議会の役割に大きな期待が寄せられています。

この共同募金は、その社会福祉協議会が行う福祉事業の大きな財源となっています。

特に社会福祉協議会では、町内の恵まれない方々の自立更生をはかるための色々な援助、指導活動をはじめ、子供達の非行防止や遊具の設置、住民の皆さんの健康を守るための健康隣組活動など多くの福祉事業を行っています。

今年の共同募金運動は、そうした意味で、住民の皆さん一人ひとりが、共同募金運動を通じて、肱川町のみんなで築く福祉、あたたかい地域づくりに参加していただく町づくり運動なので

。昨年の共同募金は、皆さんのあたたかいご協力により、三九二、六二五円のまごころが集まりました。

今年も一〇月一日から、部落長、婦人会、青年団、各小中学校など大勢のボランティアの皆さんの協力を得て、各部落や小中学校そして職場で運動が展開されます。

どうか皆さんのあたたかいま



ごころを、赤い羽根に託してお寄せ下さるようお願いいたします。

(肱川町共同募金会)

## 消防操法大会 第1分団3位入賞 大洲喜多地区大会

第二三回愛媛県消防操法大洲喜多地区大会が、九月八日に大洲市中村の緑地公園で開催されました。

大会には、大洲市と喜多郡の各町村から小型ポンプの部一〇チーム、ポンプ自動車の部五チームが参加して、日頃の訓練成果を競いました。

当町からは、小型ポンプの部に第一分団

が出場し、第三位に入賞いたしました。

これは、長期間にわたる熱心な訓練とそれを支援する役員、団員、また川上支署員の指導によるものです。

優勝はできませんでしたが、四名の選手を支えた団員一人一人の協力体制が、今後分団を、そして肱川町消防団を前進させる原動力となることと思いま



す。第一分団のみなさん、選手のみなさんご苦労様でした。このよき経験を今後の消防活動に生かしていただくようお願いいたします。

### 【出場者】

- 指揮者 富永 徹
- 一番員 富永昌治
- 二番員 山内正志
- 三番員 宮本賢次
- 補 欠 団員 片山一郎

### 【成績】

- 小型ポンプの部
- 優勝 内子町消防団満穂分団
- 二位 内子町消防団大瀬分団
- 三位 肱川町消防団第一分団

### ポンプ自動車の部

- 優勝 内子町消防団内子分団
- 二位 大洲市消防団大洲分団
- 三位 大洲市消防団菅田分団

# 受けてますか？ガン検診

## 早く見つけてすぐ治療

九月一日から九月三〇日までの間を「ガン征圧月間」として全国的にガン撲滅運動が実施され、ガンに関する正しい知識の普及啓蒙運動が推進されています。

男子は三五才から六九才まで、女子は三〇才から六九才までの年齢層でガンが死亡原因の第一位を占めています。

ガン年令と呼ばれているこの年齢層は、一家を支える大黒柱です。

この恐しいガンも近代医学の著しい進歩により、早期に発見し、早期に治療さえすれば百パーセント近く治るようになりました。

しかし、この早期ガンは、無症状であるため発見がむずかしく、今なお多くの人が発見の手遅れとなって死亡されております。

「ガン」を早期に見つけるためには、毎年定期的に検診をうけるのが最も効果的です。

近年、受診者の固定化がめだっており、新しい人、まだ一度も受診したことのない人の受診が望まれます。

舩川町では、昨年「ガン」で六人の方が亡くなられており、そのうち肺ガンによる死亡者は四人となっておりま

す。健康な今、検診を受けて異常のないことを確かめておきたいものです。昨年のガン検診受診状況は別表のとおりです。

### 舩川町における「ガン」検診受診状況

#### 胃集団検診(35才以上)

S.55

区分 地区名	対象者	受診者数			受診率
		男	女	計	
宇和川地区	589人	38人	22人	60人	10.2%
大谷地区	440人	46人	57人	103人	23.4%
中央地区	634人	55人	52人	107人	16.8%
岩谷地区	254人	19人	21人	40人	15.7%
子子林地区	355人	24人	25人	49人	13.8%
計	2,272人	182人	177人	359人	15.8%

#### 肺ガン検診(40才以上)

S.55

区分 地区名	対象者	受診者数			受診率
		男	女	計	
宇和川地区	531人	15人	2人	17人	3.2%
大谷地区	391人	29人	4人	33人	8.4%
中央地区	557人	22人	10人	32人	5.7%
岩谷地区	230人	10人	2人	12人	5.2%
子子林地区	341人	5人	1人	6人	1.8%
計	2,050人	81人	19人	100人	4.9%

#### 婦人ガン検診(30才以上)

S.55

区分 地区名	対象者	受診者数	受診率
宇和川地区	326人	111人	34.0%
大谷地区	243人	88人	36.2%
中央地区	406人	103人	25.4%
岩谷地区	142人	53人	37.3%
子子林地区	213人	54人	25.4%
計	1,330人	409人	30.8%

## 飼い犬の危害は あなたの責任

(答) 飼い主の責任  
動物を自分の責任で連れて歩いている人が、その動物が他人に加えた損害について原則として全面的に賠償する義務があります。この責任は、飼い主が通常払うべき注意を払ったことを立証すれば免れますが、通常払うべき注意を払ったかどうかは、飼い主の考えだけでは決まらず周囲の状況も含めて判断されますので、責任を免れることは大変むずかしいといえます。また、動物の種類には限定はなく、動物の動作が原因となる損害には人本へ与えた損害ばかりでなく、物をこわした財産的損害も含まれます。

犬を飼っている方は、犬による危害を防ぎ、住みよい環境づくりに努めていただきたいと思いますが、次のようなことが起こった場合、どのようなことになるかを理解しておいて下さい。

(問) 私は犬を飼っていて、毎朝鎖につないで散歩しています。先日、近所でも犬嫌いで有名なAさんと細い道の廻り角でばつたり出会い、犬は驚いたのかAさんに近寄って行きました。

Aさんは私の犬にかみつかれろと思ひ、逃げ出そうとした途端、足をすべらせて倒れ、骨折されました。

このような時でも私はAさんの治療費を支払わなければなりませんか。

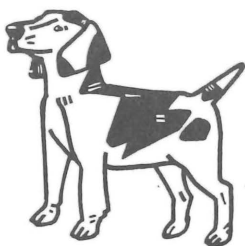
りでなく、物をこわした財産的損害も含まれます。

◎ 動物の動作と損害の関係  
あなたは、犬を鎖につないで連れていたのですから、一応の注意は払っていたと考えられます。しかし、散歩の時にはどんな人とすれちがうかもしれず、鎖でつないでいても細い道を歩くとときに通行人と犬とが接触したり、飛びついたりすることも当然考えておくべきだったと思います。

損害が動物の動作によって生じたものである限り、かみつかなくとも、飼い主はこれを賠償せねばなりません。

動物を飼う人は、これまで述べた重い責任を負っていることをよく理解し、かわいい飼い犬は愛情をもって正しく飼い、他人に被害を与えないよう注意してほしいものです。

なお、いらなくなった犬は、一匹五百円で買上げております。毎月第一火曜日午前十時までに、役場へ連れてきて下さい。(印かんも持参して下さい。)





原因はスピードの出しすぎ

# 徐行・止まる・見る

楽しかった夏休みも終わり、子供たちの新学期も始まっています。

これまでの開放的な毎日から生活のリズムが変わり、注意力が散漫になって、交通事故に結びつきやすくなります。

また、お年寄りも外出の機会が増え、交通事故にあいやすい時期です。

そこで今年も九月二一日から九月三〇日までの一〇日間、「秋の全国交通安全運動」が実施さ

# 合うな・起こすな・恐い事故

## 秋の全国交通安全運動

れます。

今回の運動では、

①歩行者、特に子供と老人の交通事故防止

②自転車の安全利用の促進

③無謀運転と暴走族の追放

④二輪車前照灯昼間点灯の推進の四つを重点目標にしています。

愛媛県下の交通事故は、表のとおり昨年にくらべ発生、負傷者ともに増加しております。

また、肱川町内でも今年の一月から八月までに、三八件の交通事故が起きており、一〇人がケガをしています。

特に県下の交通事故は、半数以上が交差点及び交差点付近で発生しているため

○運転者に対しては

徐行 Slow  
止まる Stop  
見る See  
合図 Signal

の三つの英語頭文字による「交差点3S運動」を推進いたします。

一人一人が注意して、事故に合わないよう、起こさないようお願いいたします。

## 若い力を郷土で

### 消防職員募集

大洲地区広域消防事務組合では消防職員を採用します。

●採用予定人員 3名

●受験資格

- (1) 日本国籍を有する者
- (2) 昭和37年4月2日から昭和39年4月1日までに生れ

- (3) 地方公務員法第16条の各号に該当しない者。
- (4) 昭和56年6月1日現在大洲市・長浜町・内子町・五十崎町・肱川町・河辺村の

た者で、高校卒業者及び昭和57年3月高校卒業見込の者。

### 愛媛県下の交通事故状況

区分	8月23日現在	前年同比
発生	4,971件	+153
死者	71人	-13
負傷者	6,134人	+162

いずれかに住所を有する者、又、前記市町村内に生計の根拠を有し就学中の者。

●試験の期日・場所

○期日 昭和56年11月8日(日) 午前9時

○場所 大洲市立中央公民館

○発表 11月下旬

●試験の方法

○第一次試験 教養・作文・適正

○第二次試験 口述・身体

○身体基準

身長 一六三センチ以上

胸囲 身長 $\frac{1}{2}$ 以上

●受験手続及び受付期間

(1) 申込用紙は大洲地区広域消防事務組合消防本部総務係に請求してください。

郵便で請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求と朱書きし、あて先を明記して60円切手をはった返信用封筒を必ず同封のこと。これがない場合は申込書を送付しません。

なお、受験を申込み場合は最終学校卒業(見込)証明書・学業成績証明書と写真一枚が必要です。

(2) 受付期間 昭和56年9月21日(月)から昭和56年10月6日(火)まで。郵送の場合は10月6日までの消印。

●その他 受験手続、その他の問合せは、大洲地区広域消防事務組合消防本部総務係 ☎④2665まで。

### 一口医学

細胞が勝手きままに増殖して大きくなかたまりになったものがシユヨウ(腫瘍)です。これには良性と悪性があり、ガンは悪性のシユヨウです。良性のうちかたまりの中身がうつろで、中に液体がたまっている状態のものをノウシユ、固形物の組織で満たされているものを充実性シユヨウと呼びます。

卵巣ノウシユは、子供から若い人、中年以後とあらゆる年齢層の女性にみられますが、原因はよくわかっていません。ただ、注意しなければならぬ

## 卵巣囊腫の注意

いのは、そのまま放っておくと、ガンに変化する場合もあるという事です。

欧米では「沈黙の病氣」ともいうように、初期にはまったく症状がありません。シユヨウがリング大から、子供の頭大になって、下腹部の張りや硬いしこりを訴えるようになります。

おかしいとおもったら、すぐ、診察を受けること、できれば、年一回の子宮ガン検診などを受ける時、卵巣ノウシユの有無を調べてもらおうとよいでしょう。

# お知らせ

面接相談で電話による相談はできません。

## ●相談員

国立病院四国がんセンター医師

## ●場所

松山市堀の内  
国立病院四国がんセンター  
二階西側外来棟内科診療室の隣

## ●相談料 無料

## ●申込方法

愛媛県がん予防協会へ、電話、又はハガキで申し込むこと。四国がんセンターでは申込受付はできません。また、当日は受付はできません。

## ●連絡先

松山市味酒町一丁目一〇の五  
財団法人愛媛県がん予防協会  
（〇八九九）  
四三二二七四九

## ●相談日

毎月第四週の木曜日

## ●受付時間

一三時三〇分～一四時三〇分まで

## 「ガン」を正しく知るために ——相談室を開設——

ガン対策の一環として、ガンに対する正しい知識を普及するため、専門医師による相談室が国立病院四国がんセンターに開設され、がん医療に関する適切な指導、助言がうけられます。

## ●実施機関

財団法人愛媛県がん予防協会  
国立病院四国がんセンター

## 米寿の方に

### 記念品を贈呈

郵政省では、簡易保険、郵便年金事業の恒例行事として、本年めでたく米寿（明治二十六年生れの方）を迎えられた方々に、郵政大臣のお祝い状と記念品（湯飲み）をお贈りすることとしています。

松川町では、次の方々がめでたく米寿を迎えられました。

長寿を心からお祝い申し上げますとともに、どうかお元気でいつまでも長生きしていただきますことを心からお祈りいたします。

- 山本 亀治さん 嘉城
- 蔵田仙三郎さん 嘉城
- 小山 定雄さん 共栄
- 三好ハナエさん 白石
- 森 カツヨさん 大石
- 石谷トナミさん 大平

## 電話工事についてお願い

平素は、電信電話事業に対し格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このたび、当地域におきまして松川町全域の電話線増設工事を実施することになりました。

町内の皆様方の私有地内等に立ち入り作業を行うため騒音や通行の支障等、大変ご迷惑をおかけ致しますが、作業

員一同十分気をくばり、町内の皆様にはできるだけご迷惑をかけないよう努力致しますので何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

工事期間は、昭和五六年八月下旬から昭和五七年四月下旬の予定です。

なお、電話工事についての御要望がありましたら、下記へご連絡下さい。

- 工事発注者 日本電信電話公社
- 工事施工者 愛媛電気通信部 喜多郡松川町萩野尾
- 日本電通工業株式会社現場事務所
- 工事長 梅原 秀喜
- 〇八九三三四一七二七三

## ●行政相談

とき 一〇月五日  
九時～一六時  
ところ 松川町公民館  
担当 行政相談員 福田委員

## ●乳幼児健康づくり

とき 一〇月二日  
一〇時～一二時まで  
ところ 松川町公民館  
内容 歯によいおやつ作り  
育児相談

## “高齢者 生かす経験 ひろがる雇用”

【中高年齢者雇用促進月間】  
(10月1日～10月31日)

## ◇心配ごと相談◇ “お気軽に相談所へ”

●相談時間  
午前9時～16時

●相談場所  
町公民館心配ごと相談室  
(松川町社会福祉協議会)

相談日	担当相談員
9月25日	山中、桜田
10月5日	宮本、二宮、福田
10月15日	蔵田、松田
10月26日	下石、沖野

相談員の自宅相談も受けます

お誕生おめでとう  
ございませう

- 下敷水 帽子隆俊さん
- 二男 誠 ちゃん
- 萩野尾 畦田齋範さん
- 三男 裕 ちゃん
- 道野尾 岡田光良さん
- 長女 さかえちゃん
- 松栄 菅野定信さん
- 長女 和美ちゃん
- 嘉城 中岡一夫さん
- 長男 義 仁ちゃん
- 松栄 和氣治夫さん
- 二女 美由紀ちゃん
- 藤之原 藤田重量さん
- 長男 吉 史ちゃん
- 嘉城 立花昌一さん
- 長男 昌 志ちゃん

ごめいふくを  
お祈りいたします

- 下敷水 西田 和市さん (65才)
- 小藪 臺中 君子さん (47才)
- 影地 森野論太嘉さん (83才)